

みょうじんがたけ 明神ヶ岳コース

曹洞宗の名刹からスタートし、箱根の絶景を手に入れる!



歩いて、未病を改善! 南足柄市 No.70
神奈川県・県西地域ウォーキング 箱根町

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

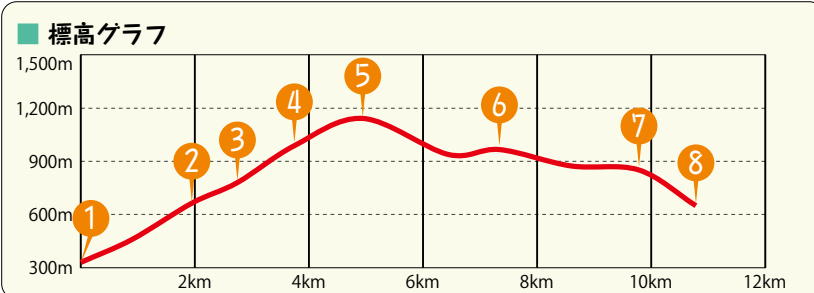
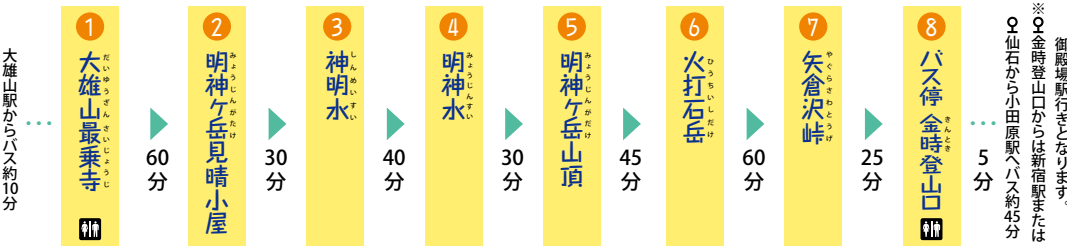
- S スタート** 伊豆箱根バス 〇「道了尊」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(〇関本)から約10分
- G ゴール** 箱根登山バス 〇「金時登山口」
※「御殿場駅」または「新宿駅」行きとなります。
JR「小田原駅」までは徒歩約5分の〇「仙石」から約45分です。

※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。
※南足柄市HP <https://www.city.minamishigara.kanagawa.jp/kankou/>
※箱根町観光協会HP <https://www.hakone.or.jp/>
※富士箱根伊豆国立公園 箱根地域内における歩道利用ガイドライン <https://www.hakone.or.jp/6394>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
10.8km	4時間50分	1,209kcal
高低差	歩数	
834.5m	14,118歩	

コースの魅力

- 【花木】** 最乗寺のあじさい(6月中旬~7月中旬)、りんどう(10月初旬~10月下旬)、杉並木(県天然記念物)
- 【景観】** 明神ヶ岳から眺める富士山・足柄平野・相模湾・芦ノ湖・大涌谷
- 【歴史】** 最乗寺多宝塔(市指定文化財)、松平大和守直基の墓(市指定文化財)
- 【★選】** 最乗寺の杉並木(かながわの美林50選/かながわの景勝50選)



コースの概要

曹洞宗第三の荘厳な寺、「大雄山最乗寺」からスタート。天狗伝説の大ゲタがある境内脇から「明神ヶ岳」へ向かいます。植林の林を抜けると、相模湾から丹沢まで一望の見晴小屋。小休止にちょうどよい位置です。明神ヶ岳は箱根外輪山のひとつ。頂上からは金時山越しの富士山や、眼下に広がる箱根の絶景が楽しめます。下山後はひと足のばして仙石原湿原に寄ってみては?

360°のパノラマに感動!



明神ヶ岳

展望抜群のコースが魅力の箱根外輪山を形成する山のひとつ。山頂は360度の展望で、晴れていると富士山・金時山・丹沢まで望めます。山頂までの道のりには「神明水」と「明神水」という水場があり、ひと時の休息を楽しむことができます。

ひと足のばしてみよう!

仙石原湿原

箱根カルデラの中には、かつては仙石原湖と呼ばれた湖がありましたが、約2.2万年前の神山の噴火により湖が2つに分断され、仙石原側が湿原化して現在の姿となりました。箱根湿生花園では、湿原に生育する植物を観察することができます。仙石原の名の由来は、源頼朝が「この地を拓けば千石ほどの米が獲れよう」と言ったことにあります。



※歩行距離と歩行時間は、南足柄市・箱根町のデータを参照。 ※高低差・標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。 ※掲載情報は、令和6年2月現在のものです。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。



ウォーキング MAP



最乗寺の杉並木
 17万本もの樹齢400年～500年の杉が茂っています。仁王門から3kmにわたる参道の杉並木は、「かながわの美林50選」、神奈川県天然記念物に指定されています。



明神ヶ岳山頂からの展望
 展望抜群のコースが魅力の箱根の外輪山を形成する山のひとつ。登りが続くが、富士山・金時山・丹沢などを望める360度の眺望です。

- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
 - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
 - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょ
 - 4 水分の補給をこまめにしましょ
 - 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょ
 - 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持ってしましょ

※自然災害伝承碑(〇)についての説明は、国土地理院のHPをご覧ください。
<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

ジオサイトって?
 箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりを楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。

豊かな自然に癒されながら「最乗寺」を歩こう

「最乗寺」は、参拝や修行の場としてだけではなく、パワースポットとしても知られています。豊かな森の天然フィルターが澄み切った空気を満たし、可憐な野花在広い境内を彩ります。

世界一の大下駄に驚きながら、結界門から317段を上りきると、大雄山の最も高い場所にある奥の院にたどり着きます。歩きながら癒される、何度でも訪れたいスポットです。



シャガ
 青いカタバミ草

※奥の院から明神ヶ岳へ登山することはできません。

最乗寺の意外な魅力～美術品

あまり知られていませんが、実は最乗寺にはたくさんの「お宝」が集められています。宝物殿には、かつて寄付などで集められた貴重な美術品・芸術品が所蔵され、参拝者に無料で展示されています。展示品は不定期に入れ替わるので、どの作品に出会えるかは訪れてみてのお楽しみ。



佐藤大寛「富嶽之図」

「未病」を改善すれば、人生はもっと楽しめる。
 「かながわ県西地域」で未病を改善!!